

## AKH 防災リーダー講座で講演しました (2019/8/24)

テーマ：長町-利府線断層帯，内陸活断層，社会貢献

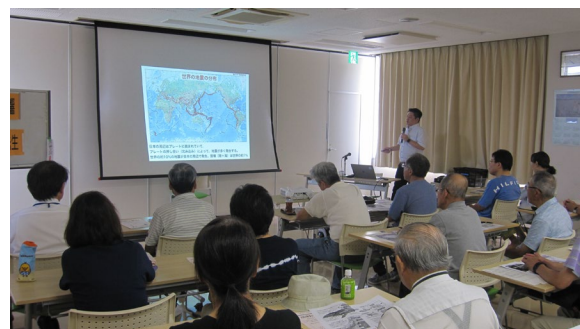
場所：八本松市民センター（仙台市太白区）

URL：<http://www.sendai-shimincenter.jp/taihaku/hachihonmatsu/index.html>

令和元年 8 月 24 日（土）、仙台市八本松市民センターにおいて、当研究所 災害理学研究部門の岡田真介助教が「長町-利府線断層帯の現状と影響」と題して講演を行いました（講演約 90 分、質問約 25 分）。内陸活断層に関する一般的な知見、長町-利府線断層帯の性質や長期評価、AKH 地区周辺（あすと長町、郡山、八本松）で懸念される地盤の変状についても説明し、注意すべき点などを分かりやすく示しました。講演後には、海溝型地震と内陸地震の関係に関する質問や、AKH 地区の地盤変状に関する質問等もありました。本講演は AKH 防災リーダー講座の第 2 回目として行われ、講演には約 30 名の参加がありました（公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 仙台八本松市民センター主催講座）。



講演の様子 1



講演の様子 2

文責：岡田真介（災害理学研究部門）

写真：八本松市民センター提供